

ツバメを見たのは一羽だけ、軒に巣のあった家はまだ続く。殺人、破壊、もっと地球を大切に

読書ノート

● わらべうた 谷川俊太郎 集英社

「ほつたのはらに
ほつたのはらに あめかふる
おでこかあかにも あめかふる
はなのやまにも あめかふる
めとめのいけにも あめかふる
たあそでふいたら
ああそらみえた」

「学校であそぶことはもたいせつだけれど、それだけかことばじゃない。こどもにはことばのことばがあるんだ。べんきょうすることば」といっしょに遊ぶことばもあるのさ。そのりょうほうかまじりあって、ことばを深く、豊かなものにしていくと思うな。——」

昔から口づたえでつたえられてきたたのしいおもしろいうた。今は歌われてないよね。子どもたちの声が聞こえない。

本棚にあったこの本、著者のサイン入り、1998年5月8日の日付も、4ヶ月前もあつた。松山市民会館で「谷川俊太郎 詩、音楽、ダンス、絵画」の催しに行ったときの思い出。息子さんも出演、俊太郎は詩の朗読……

わらべうた、うたってみましょ！ かごめかごめよ、かごめよ、はないちもんめ、まよならさんかく〜。近所の子たちとあそんだ日暮れどきを思い出す。早く帰えらないうとすぐ暗くなる。




白く小さな花

ドクダミは好きかな花。でも小さな庭のあちこち増えてあそぶといふ

アーモンドレーズンの田作り

おせち料理の定番、何年ぶりか正月に帰ったアハはつまみ食いしなからオイシイ〜。ふたん作っても、オイシイです。

- いりこ(食べる小魚) 50g 
- スライスアーモンド 20g
- (クルミのときは40g)
- レーズン 30g 粗く刻む

① ほうゆ大マリン、さとう20g、みりん大さじ1/2、サラダ油少し

1. 耐熱皿にアーモンド(クルミ)のせ、ラップをせ、レンジで30秒、クルミは手で砕く。
2. いりこも同様に30秒、とり出して冷まし、また30秒、ハリッとわけるぐらいに。
3. フライパンに①を入れ煮立ったらアーモンド、レーズンを入れ、まぜ、いりこを入れざっくりまぜる。うすく油をぬったパットに広げ冷めたらでき上がり。

5月1日 二女の生まれた日

「帝王切開にしよう」と言われ、指定された1日の朝、もうすぐ2才の長女を近くの保育所へ預けていくとき、「だっ、だっ、こころ」というのが大きなおなかの上のせて歩きました。

それから産院へ、産後は赤飯・食後急に産気づいて産室へ、先生が間に合いかねてスルツと生まれました。外からオペレーター行進の歌声が……



ました

けやき通信 2024.6月 No.367

— 錦織 佳代子 —

6月9日 朝6時ごろ。産声もあけず、やっと出てきた赤ちゃん。医師は片手で逆さに持ち上げ、おしりをポンポンたたいた。「ふにゅ〜」と声が出た。小さなおんなのこ!

いのちのくさりか何千年、何万年もずうとずうと続いて、いま生まれてきたのね。



産室の窓、いつはおい、クスノ木の、新緑がかかかやいて、長女の誕生です。

そして、6月9日 私たちの結婚記念日、ことし 50周年

なんて長い日々。いろんなことがありました。共に暮らし、支え合った。たのしいこと、いっぱい。よき家族、多くのよき友。私にはもったいないような出会いもたくさん。心より感謝です。



「毎日大切に笑顔を忘れず」暮りたい。これからもどうぞよろしくおねがいします